

令和5年度特別支援教育研修計画

No.	開催日	研修会名	受講対象	概要(講座のねらい・講師等)	会場	主催・申込	分類
1	4月27日(木)	第1回特別支援教育指導員・支援員等及び特別支援学級担任研修会	特別支援教育指導員・特別支援教育支援員・介助員 特別支援学級担任	①講義「児童生徒のアセスメントと指導の工夫」 綾部市教育委員会 塩見 豊 指導主事 ②研究協議(特別支援学級の学級種別等による小グループ協議)	綾部市中央公民館	綾部市教育委員会	障害の理解と対応
2	4月27日(木)	あやべ子どもサポートチームコーディネーター研修会 I	特別支援教育コーディネーター	①講義「読み書きに困難さがある児童生徒のアセスメントと指導」 綾部市教育委員会 塩見 豊 指導主事 ②研究協議 小グループに分かれて、読み書き指導に関する協議を行う。	綾部市中央公民館	あやべ子どもサポートチーム	コーディネーターの役割
3	5月25日(木)	聴覚障害幼児・児童・生徒担当者連絡会	・通級指導教室児童生徒の在籍校 ・乳幼児教育相談対象児の在籍園(所) ・聴能教育相談児童・生徒の在籍校	・地域における聴覚障害児を指導する担当者に対して、分校での指導について啓発し、聴覚障害について理解を深め、地域での指導に生かす機会とする。 ・担当同士の連携を深め、地域での指導力・支援力の向上につなげる。	京都府立聾学校舞鶴分校	京都府立聾学校舞鶴分校北部聴覚支援センター	障害の理解と対応
4	6月6日(火)	第1回特別支援教育コーディネーター研修会(教育支援委員会就学部研修会)	特別支援教育コーディネーター・教育支援委員会就学部委員等	・就学に係る教育相談時における保護者への説明及び情報提供について ・就学に係る教育相談結果の保護者への伝え方について ほか	市民交流プラザ ふくちやま 市民交流スペース	福知山市教育委員会・福知山市教育支援委員会(就学部)	コーディネーターの役割
5	6月1日(木)～6月23日(金)	【No.456】はじめての特別支援学級・通級による指導講座	全教職員	特別支援学級、通級による指導の基礎的な内容について理解する。 動画(各20～30分程度)を4本視聴する。	各所属校(園)	総合教育センター「令和5年度研修計画」参照	指導法
6	未定(6月 日)	就学に係る教育相談についての研修会	市内幼稚園、保育園、子ども園の年長児クラス担任等	就学に係る教育相談について概要を知り保護者への説明に活かすとともに、書類の書き方や相談当日の流れ等について研修する。	保健福祉センター	綾部市こども支援課	その他
7	6月23日(金)	綾部市教育支援委員会相談部会	夏季教育相談を担当する相談員	就学に係る教育相談について(仮題) 綾部市立綾部小学校 ことばの教室 担当	綾部市中央公民館	綾部市教育支援委員会	その他
8	6月13日(火)	【No.439】特別支援教育における授業づくり講座～知的障害に焦点を当てて～	全教職員	知的障害の障害特性について学ぶとともに、授業参観により、特別支援学級における具体的な指導・支援について理解を深める。 京都教育大学 相澤 雅文 教授	京都府立宇治支援学校	総合教育センター「令和5年度研修計画」参照	指導法
9	6月19日(月)	特別支援教育第1回合同研修会	市立小・中学校教員、府立学校教員、市内保幼職員	ねらい:適切なアセスメントから支援につなぐ～子どもの姿から考える～ 演題「グレーゾーンの幼児児童生徒の見極め方や支援方法」(仮) 講師:山下 浩二 臨床発達心理士	中総合会館	舞鶴市教育委員会・乳幼児教育センター・舞鶴支援学校TSC	障害の理解と対応
10	6月19日(月)	【No.440】聴覚障害のある児童生徒の授業づくり講座	全教職員	聴覚障害のある児童生徒への理解を深め、授業づくりの基本的な考え方や必要な配慮について学ぶ。	京都府立聾学校	総合教育センター「令和5年度研修計画」参照	指導法

No.	開催日	研修会名	受講対象	概要(講座のねらい・講師等)	会場	主催・申込	分類
11	6月29日(木)	学校公開	幼・小・中・高等学校教職員 行政・福祉・医療機関関係者等	・聴覚障害への理解や手立て、舞鶴分校の教育や専門性について地域や関係機関に広く発信する。 ・地域や関係機関とつながることで、府北部における支援のネットワークを広げ、地域の支援力を高める。	京都府立聾学校 舞鶴分校	京都府立聾学校 舞鶴分校北部聴覚支援センター	障害の理解と対応
12	7月3日(月)	舞鶴市教育支援委員会 研修会	舞鶴市教育支援委員会委員	夏季教育相談の実施に向け、実務的な打合せや教育相談を実施するにあたっての基本的な心構え等についての研修を深める。 講師:倉梯小学校(通級指導教室) 田中 幾己 教諭	リモート会議	舞鶴市教育支援委員会	その他
13	7月5日(水)	地域連携協議会	行政・福祉・医療機関関係者等	・関係機関に対して、聴覚障害や聴覚障害児教育についての理解を広げ、聾学校の専門性を発信する機会とする。 ・子どもや保護者、地域のニーズに応える支援の充実を図り、府北部地域における医療・福祉・保健・教育との連携をさらに深める。	京都府立聾学校 舞鶴分校	京都府立聾学校 舞鶴分校北部聴覚支援センター	障害の理解と対応
14	7月28日(金)	綾部市特別支援教育研究会 夏季研究会	綾部市内小中学校教職員	※ 内容、講師は未定	綾部市中央公民館	綾部特別支援教育研究会	その他
15	7月29日(土)	公開講座	幼・小・中・高等学校教職員 行政・福祉・医療機関関係者等	・関係機関に対して、聴覚障害や聴覚障害児教育についての理解を広げ、聾学校の専門性を発信する機会とする。 ・関係機関に参加を呼びかけることで、関係機関との連携を強める。	京都府立聾学校 舞鶴分校	京都府立聾学校 舞鶴分校北部聴覚支援センター	障害の理解と対応
16	7月24日(月) ~8月18日(金)	【No.458】特別支援教育 コーディネーター推奨 講座【基礎】	全教職員	インクルーシブ教育システムの構築に向け、特別支援教育の基本的理念や京都府の現状及び最新の動向を学び、コーディネーターとして校内体制を推進する力を身に付ける。 動画(各20~30分程度)を4本視聴する。	各所属校(園)	総合教育センター 「令和5年度研修計画」参照	コーディネーターの役割
17	7月31日(月)	夏のTSC研修講座	小・中学校教員、府立学校教員	演題:未定 講師:大阪医科薬科大学LDセンター オプトメトリスト 奥村 智人 氏	未定	中丹支援学校 与謝の海支援学校 舞鶴支援学校	障害の理解と対応
18	8月18日(金)	【No.441】病弱児童生徒への オンライン授業を含めた指導・支援講座	全教職員	病弱児童生徒への実際のオンライン授業や事例を通して、具体的な指導・支援等について理解を深める。 京都女子大学 滝川 国芳 教授	各所属校(園)	総合教育センター 「令和5年度研修計画」参照	障害の理解と対応
19	8月24日(木)	教育支援委員会相談部 研修会	教育支援委員会相談部員・ 全教職員・教育支援委員会 関係者	・架空事例を通じた教育相談の実技研修 ・発達検査数値の見方 ほか	未定	福知山市教育支援委員会(相談部)	障害の理解と対応
20	8月29日(火)	【No.551】特別支援教育 コーディネーター推奨 講座【実践】	全教職員	特別支援教育コーディネーターとしての任務について具体的実践を基に学ぶとともに、校内の共通理解と支援体制の構築等について学ぶ。 兵庫教育大学大学院 岡村 章司 教授	京都府総合教育センター 北部研修所	総合教育センター 「令和5年度研修計画」参照	コーディネーターの役割
21	9月中旬頃	視察研修会	小中学校教職員及び教育支援 委員会関係者	・関係機関への視察を行うことにより、特別な支援を要する子どもたちの支援方法等について学ぶ。	未定 (くりのみ園又は 中丹支援学校の 予定)	福知山市教育支援委員会(就学部)	障害の理解と対応

No.	開催日	研修会名	受講対象	概要(講座のねらい・講師等)	会場	主催・申込	分類
22	9月29日(金)	【No.459】京都教育大学サテライト「明日から役立つ!発達障害のある児童生徒の理解と支援」講座	全教職員	発達障害のある児童生徒の理解と具体的な支援、医療と連携した生涯に渡る一貫した支援について学ぶと共に、自立と社会参加について考える。 京都教育大学 佐藤 美幸 准教授 京都教育大学 小谷 裕実 教授	キャンパスプラザ 京都	総合教育センター 「令和5年度研修計画」参照	コーディネーターの役割
23	10月6日(金) 予定	「今もう一度、子どもたち一人一人に『特別支援教育』を届けるために」	京都府内 保幼小中高等の各種園・学校の教職員、教育・福祉・医療関係機関の職員等	「今もう一度、子どもたち一人一人に『特別支援教育』を届けるために」～子どものセルフアドガボシーを育て、ユニバーサルデザインの視点をもとにした組織的支援～(仮) 関西学院大学 教育学部 菅原 伸康 教授 ※10月～11月にYouTube限定配信あり【詳細はHP】	京都府スーパーサポートセンター+YouTube限定配信	SSCホームページ (6月下旬～)	校内支援体制
24	10月12日(木)	第2回特別支援教育指導員・支援員等及び特別支援学級担任研修会	特別支援教育指導員・特別支援教育支援員・介助員 特別支援学級担任	①研修 「通常の学級内にいる児童生徒のアセスメントと支援について」(仮題) ②実践交流(内容:集団内での個別の関わり方、担任との連携 等)	綾部市中央公民館	綾部市教育委員会	指導法
25	10～11月頃	管理職研修会	管理職(校長)	・学校における医療的ケア(ガイドライン等)について ・個別の移行支援シートについて ほか(予定)	未定	福知山市教育委員会	校内支援体制
26	10～11月頃	管理職研修会	管理職(教頭)	・学校における医療的ケア(ガイドライン等)について ・個別の移行支援シートについて ほか(予定)	未定	(市立学校教頭会と共催)福知山市教育委員会	校内支援体制
27	11月頃	特別支援教育 中高連携交流会	中学校・高等学校コーディネーター等	・進路保障の充実を目的として、中高の校種間連携を強化するための実践発表及び交流会を行う。	未定	福知山市教育支援委員会(進路部)	その他
28	11月頃	「みんなの笑顔」特別支援教育研修会	管内各小・中学校教員(特別支援学級担任)、各市教育委員会担当者	特別支援コーディネーターを中心とした校内の組織的な支援体制の構築(SSCとの連携) ※詳細は計画中	京都府総合教育センター北部研修所	中丹教育局	校内支援体制
29	11月頃	あやべ子どもサポートチームコーディネーター研修会Ⅱ	特別支援教育コーディネーター	①12月1日調査の記入について ②中丹教育局主催「みんなの笑顔特別支援教育研修会」に参加	京都府総合教育センター北部研修所	あやべ子どもサポートチーム 京都府中丹教育局	その他
30	11月頃	(みんなの笑顔と同時開催) 第2回特別支援教育コーディネーター研修会	特別支援教育コーディネーター	①個別の移行支援シートについて ②個別の移行支援シートの作成と活用について(小学校グループ) ③個別の移行支援シートの作成と中高連携について(中学校グループ)	京都府総合教育センター北部研修所	(中丹局と共催) 福知山市教育委員会	コーディネーターの役割
31	11月頃	特別支援教育第2回合同研修会	市立小・中学校教員、府立学校教員、市内保幼職員	ねらい:適切なアセスメントから支援につなぐ～子どもの姿から考える～ 講師:舞鶴支援学校TSC 地域支援コーディネーター(予定)	未定	舞鶴市教育委員会・乳幼児教育センター・舞鶴支援学校TSC	コーディネーターの役割
32	11月24日(金)	【No.457】多様性を認め合える教科指導と学級経営講座～個別最適な学びと協働的な学び	全教職員	通常の学級におけるユニバーサルデザインの視点からの教科指導と、多様な児童生徒の学びの在り方と、それを支える学級経営について理解を深める。	各所属校(園)	総合教育センター 「令和5年度研修計画」参照	コーディネーターの役割

No.	開催日	研修会名	受講対象	概要(講座のねらい・講師等)	会場	主催・申込	分類
33	12月1日(金)	難聴の早期発見・早期支援のための研修会・交流会	教育支援センター教職員 福祉・医療機関関係者 等	・関係機関に対して、難聴や耳鼻疾患、早期発見や早期支援にかかわる理解を広げる。 ・難聴の早期発見・早期支援に関わる現状や課題についての情報交換を行い、関係機関の連携と共通理解を図る。	京都府立聾学校 舞鶴分校	京都府立聾学校 舞鶴分校北部聴 覚支援センター	特別支援教育の動向
34	12月	通級指導担当者交流会	通級指導担当教員	※内容等は未定	京都府総合教育 センター北部研 修所	中丹教育局	指導法
35	1月20日(土) 予定	「発達障害児者一人一人の『自分らしい生き方』を実現する社会を目指して」	京都府民	「発達障害児者一人一人の『自分らしい生き方』を実現する社会を目指して」 ～高等教育の視点から、自立に向けた本人主体の在り方を考える～(仮) 京都大学 学生総合支援機構 村田 淳 准教授	オンラインライブ 配信	SSCホームペー ジ (11月頃～)	特別支援教育の動向
36	1月23日(火)	綾部特別支援教育研究会 冬季研究会	特別支援学級担任	※ 内容は未定(実践発表、講師を迎えての研修会等)	綾部市中央公民 館	綾部特別支援教 育研究会	指導法
37	1月30日(火)	あやべ子どもサポート チームコーディネーター 研修会Ⅲ	特別支援教育コーディネーター	※ 内容、講師は未定	綾部市中央公民 館	あやべ子どもサ ポートチーム	指導法
38	2月頃	教育支援委員会就学部 研修会「実践発表会」	教育支援委員会委員(就学部) ・全教職員	・通級指導教室での取組や通常の学級との連携について ・聴覚障害のある児童生徒への支援や関係機関との連携(通級等)について	未定	福知山市教育支 援委員会(就学 部)	校内支援体制
39	2月16日(金)	スキルアップ講座	幼・小・中・高等学校教職員 行政・福祉機関関係者 等	・聾学校の専門性を生かして、聴力測定法に関わる研修の機会を提供し、難聴の早期発見や聴覚障害への手立てについての理解を広げる。 ・担当者同士の情報交換や意見交流を行う。	京都府立聾学校 舞鶴分校	京都府立聾学校 舞鶴分校北部聴 覚支援センター	障害の理解と対応